

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、令和2年1月28日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	陰のう水腫・精索水腫・ヌック管水腫に対する腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術(LPEC法)の治療成績
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	小児外科 漆原直人
研究期間	2020年 1 月 ～ 2020 年 12 月
対象者	2008年6月より2019年12月までの12年間に当院で陰のう水腫・精索水腫。ヌック管水腫に対して腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術を行った患者様
当該研究の意義・目的	小児陰のう水腫・精索水腫・ヌック管水腫の大部分は鼠径ヘルニアと同じ原因で発生しており、鼠径ヘルニアとほとんど同じ手術が行われています。 小児鼠径ヘルニアに対する腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術(LPEC法)は全国的に広く行われており、当院でも2008年よりLPEC法を導入しています。陰のう水腫・精索水腫・ヌック管水腫に対しても原則としてLPEC法を行っています。 陰のう水腫・精索水腫・ヌック管水腫に対するLPEC法の有用性に関する報告が近年いくつかありますが、数としては多くはありません。 本研究の目的は当院における陰のう水腫・精索水腫・ヌック管水腫に対するLPEC法の成績を検証し、その有用性および改善すべき点があるかどうかをを明らかにすることです。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録(カルテ)から次の情報を調査します。 ・背景因子(年齢、性別など) ・臨床データ(画像検査結果など) ・手術内容・手術時の所見 ・転帰(再発の有無など)
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。

資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立こども病院 小児外科 三宅 啓(実務責任者) 代表 054-247-6251